

令和7年度 福島県立須賀川桐陽高等学校「学校経営・運営ビジョン」

Wisdom and imagination will build the future.

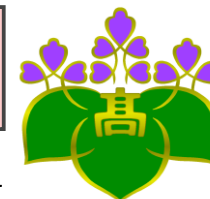
本校は、校訓「英知」のもと、普通科・数理科学科の生徒が、日々真摯に学業や部活動に取り組んでおり、創立63周年を迎える伝統ある学校です。

「進学指導重点校」並びに「STEAM教育推進校」としてのミッションに基づき、令和の新時代を切り開く、創造的で感性豊かな、「答えのない問い」に挑み続ける人材の育成を目指します。

保護者・地域・同窓会の皆様のご協力のもと、生徒一人一人の進路実現に向け、教職員一丸となって、地域に期待され、信頼される進学校を目指し邁進して参りますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

校長 亀田 光弘

校訓 英知



—教育目標—

- 1 個々の能力を開発し、個性を伸ばし知性豊かな人間を育成する。
- 2 自ら学び自ら考え、問題を解決できる人間を育成する。
- 3 国際的な視野に立って、自己実現を図る人間を育成する。

学習指導と進路実現

- 1 授業力の向上
 - ・授業を第一とし、教材研究やICTの有効活用を踏まえた授業研究に取り組みます。
 - ・生徒の主体的な学びに向けた効率的な授業の在り方を研究していきます。
- 2 完全授業の実施
 - ・自習を少なくし、授業時間を確保します。
- 3 学習意欲の向上と学習習慣の確立
 - ・朝自習への全員参加を徹底します。
 - ・一人一台端末を利用して、予習復習や家庭学習を習慣化します。
- 4 キャリア教育の工夫
 - ・体験をととした人づくりを主軸に、様々な活動や講演講話をととして、望ましい勤労観・職業観・人間性を育てます。
- 5 進路希望の実現
 - ・二者面談や三者面談の機会を増やし、きめ細かな進路相談をととして夢の実現をサポートします。

生徒指導と環境整備

- 1 基本的な生活習慣の確立
 - ・遅刻、服装頭髪、挨拶等の指導をととして自己管理能力を有する生徒を育てます。
 - ・情報リテラシーを高め、SNS等の望ましい運用能力を養います。
- 2 豊かな心の育成
 - ・自他の命を大切にする心を育てます。
 - ・教育相談やカウンセリングを充実させ、生徒の心のケアに努めます。
- 3 主体的活動の育成
 - ・部活動や委員会活動、ボランティア活動、SDGsの推進等、生徒の自主的活動を活性化します。
- 4 学習環境の整備
 - ・教室内の整理整頓・校舎内外の清掃を徹底します。
 - ・図書室などの設備充実に努めます。

魅力ある学校づくり

- 1 探究活動とSTEAM教育の推進
 - ・数理科学科における課題研究を軸に、STEAM教育の概念を柱とした探究的な学びを推進します。
- 2 国際理解教育の推進
 - ・海外や在留外国人、外国語指導助手との交流をととし、国際理解教育を推進します。
- 3 高大連携の推進
 - ・各大学との連携を拡充し、研修や講義などをととした有意義な交流事業を実施します。
- 4 保護者、地域、中学校との連携推進
 - ・地域に開かれた学校を目指し、PTA総会、公開授業、学年会等への保護者の出席率向上を図ります。
 - ・中学校との情報共有を密にし、体験入学や部活動等をととし中高連携を深めていきます。
 - ・広報やHP、県教委note等をととし、地域に本校の魅力を伝えます。

* STEAM教育とは、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、哲学、芸術、歴史などの教養(Art・リベラルアーツ)、数学(Mathematics)の諸領域・各教科を横断しながら、実社会での課題発見・解決に必要な本質を見抜き考える力や新たな価値を生み出す創造力等を育む教育です。